

試 験 報 告 書

第 106063422-001 号

2006年(平成18年)07月12日

依 頼 者 株式会社 メイプル・リンク

検 体 浄水整水装置「ソリューヴ」SH-L2型

表 題 通過水の水質試験

2006年(平成18年)06月22日当センターに提出された
上記検体について試験した結果は次のとおりです。

財団法人

日本食品分析センター



東京本部 〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町52番1号
大阪支所 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町3番1号
名古屋支所 〒460-0011 名古屋市中区大須4丁目5番13号
九州支所 〒812-0034 福岡市博多区下呉服町1番12号
多摩研究所 〒206-0025 東京都多摩市永山6丁目11番10号
千歳研究所 〒066-0052 北海道千歳市文京2丁目3番

通過水の水質試験

1 依頼者

株式会社 メイプル・リンク

2 検 体

浄水整水装置「ソリューヴ」SH-L2型

3 試験概要

検体を給水栓に取り付け、水道水(東京都渋谷区)を流量20 L/minで通水した。5分間通水後に通過水を採水し、水質基準に関する省令(平成15年厚生労働省令第101号)に示された15項目及びトリハロメタン等について試験した。

なお、トリハロメタン等については、検体を取り外して採水した水道水についても試験した。

4 試験結果

結果を表-1及び2に示した。

表-1 水道法水質基準試験結果

項目	基準値	結果	検出限界
一般細菌	100以下/mL	30以下/mL	***
大腸菌	検出されない	検出せず	***
鉛及びその化合物	0.01 mg/L以下	検出せず	0.001 mg/L
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10 mg/L以下	0.8 mg/L	***
亜鉛及びその化合物	1.0 mg/L以下	検出せず	0.005 mg/L
鉄及びその化合物	0.3 mg/L以下	検出せず	0.03 mg/L
銅及びその化合物	1.0 mg/L以下	検出せず	0.01 mg/L
塩化物イオン	200 mg/L以下	6.8 mg/L	***
蒸発残留物	500 mg/L以下	98 mg/L	***
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	5 mg/L以下	0.4 mg/L	***
pH値	5.8以上8.6以下	7.7(21℃)	***
味	異常でない	異常なし	***
臭気	異常でない	異常なし	***
色度	5度以下	1度以下	***
濁度	2度以下	1度以下	***

表-2 試験結果

項目	結果		検出限界
	通過水	水道水	
トリハロメタン*	検出せず	0.015 mg/L	0.0005 mg/L
クロロホルム	検出せず	0.0090 mg/L	0.0005 mg/L
ブロモジクロロメタン	検出せず	0.0040 mg/L	0.0005 mg/L
ジブロモクロロメタン	検出せず	0.0017 mg/L	0.0005 mg/L
ブロモホルム	検出せず	検出せず	0.0005 mg/L

* クロロホルム、ブロモジクロロメタン、ジブロモクロロメタン及びブロモホルムの総称

5 試験方法

試験方法を表-3に示した。

表-3 試験方法

項 目	試 験 方 法
一般細菌	標準寒天培地法
大腸菌	特定酵素基質培地法
鉛及びその化合物	誘導結合プラズマ質量分析法
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	イオンクロマトグラフ法
亜鉛及びその化合物	誘導結合プラズマ発光分光分析法
鉄及びその化合物	誘導結合プラズマ発光分光分析法
銅及びその化合物	誘導結合プラズマ発光分光分析法
塩化物イオン	イオンクロマトグラフ法
蒸発残留物	重量法
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	全有機炭素計測定法
pH値	ガラス電極法
味	官能法
臭気	官能法
色度	比色法
濁度	比濁法
トリハロメタン*	***
クロロホルム	ガスクロマトグラフ法
ブロモジクロロメタン	ガスクロマトグラフ法
ジブロモクロロメタン	ガスクロマトグラフ法
ブロモホルム	ガスクロマトグラフ法

* クロロホルム、ブロモジクロロメタン、ジブロモクロロメタン及びブロモホルムの総称

以 上